

「生きる力」を育む

小学校英語活動レッスンプラン集

～子どもは伸びる 英語で伸びる～

第1学年



「このテキストは、子どものうちから自分で考え、自分の意見を表現し、同時に相手の言葉も理解できるようになる英語教育の教材として、とてもチャレンジングな内容ですので、

**いよいよ小学校での本格的な英語活動が始まろうとしている
今日の時代的要請にも、十分に応えてくれるものと思っています。」**

国際教養大学学長
中嶋 嶺雄

まえがき

株式会社インタラックとグループ会社は、平成18年度に全国公立小学校の約12%にあたる2,819校にALTを送り、小学校英語活動に携わっています。これらの小学校の中には特区もあれば、1学期に1回程ALTが学級を訪問し児童と触れ合う学校もあり、その実態は様々です。また指導内容も、教科書や副読本を使用するところがある一方で、歌やゲーム主体の学校もあります。小学校英語教育が全国的な広がりを見せるなかで、弊社はこれまでの経験と研究成果をもとにして、小学校英語教育のあり方を小学校の全人教育の観点から提言する冊子「子どもは伸びる英語で伸びる」を刊行いたしました。中嶋嶺雄先生、松川禮子先生、渡邊寛治先生といった小学校英語教育の現場を熟知しておられる第一人者の先生方や、国際派経済人として高名なキッコーマン会長茂木友三郎氏から推薦していただきました。

本レッスンプラン集は、「子どもは伸びる 英語で伸びる」の考え方を具体化した指導案集です。この指導案の特徴は、①児童の知っていることや興味のあることに新しい視点を与え、意欲・関心をより一層育むために、他教科の基本的な知識を英語活動に楽しく反映していること、●コミュニケーションを円滑にするソーシャルスキルを自然な形で多く取り込んでいること、③コミュニケーションに不可欠な自己決定を、望ましい形でできるようにやさしく導くモラル関連の活動を取り込んでいること、④児童の発達段階に配慮したテーマと活動で構成していること、です。これまでのALTとの英語活動で子どもが育んできた英語や外国に対する意欲・関心、英語活動に止まらない広い分野での積極性や主体性、そして自然な言語活動の中から育った英語コミュニケーション能力等をさらに大きく育む手助けになるよう、本レッスンプランを考案いたしました。

本書の刊行に先立ち、小学校英語教育の指導的立場におられる専門家の先生方や先進的な地域の教育委員会の方々にご助言いただきました。また幾つかの地域の小学校では検証授業の実施にご協力をいただきました。深く感謝いたします。

現在の小学校教育のあり方は多様化し、各種の議論がありますが、本書は、「小学校の時だからこそなすべき英語教育」の形を具体的に示すものであると確信しております。子どもが、未来を健やかに逞しく自らの力で切り開いていくために、小学校の英語は大きな力になります。子供の自己の確立を促し、コミュニケーション力を育み、「生きる力」へとつながる英語活動実践のために、ぜひ本書を御活用いただきたいと念願しております。

2007年1月
株式会社インタラック
代表取締役 松本清一